



発行責任者
主教 磯 晴久
大阪教区事務所
06-6621-2179
通算号数
大阪496号

+++++ 第496号 2022年2月20日発行 +++++

水がぶどう酒に変わった

主イエスとの出会い

主教 アンデレ 磯 晴久

「イエスは、この最初のしるしをガリラヤのカナで行って、その栄光を現わされた。それで、弟子たちはイエスを信じた。」ヨハネによる福音書2・11

主イエスが育ったナザレの近くにカナという村がありました。そこで婚礼があり、主イエスの母マリアと主イエス、弟子たちも招かれておりました。そこで明らかになると、花婿にとって大失態となってしまうことが起こりました。ぶどう酒が足りなくなってしまうのです。

そのことを知り、これはほってはおけないとマリアは、息子イエスに「何とかしてあげて」と言いました。主イエスは「まだわたしの時はきていない。」とつれない返事をされるのですが、マリアはそんなことはお構いなしで、「この人が何か言いつけたら、そのとおりにしてください。」と召使たちに言います。すると主イエスも、ほつ

てはおけないと召使たちには「大きな水がめ6つに水をいっぱい入れなさい」と言い、それを宴会の世話役のところへ持っていくように命じました。すると水がぶどう酒に変わりました。

世話役が味見をすると、それはおいしいぶどう酒だったのです。世話役は花婿を呼んで「だれでも初めに良いぶどう酒を出し、酔いがまわったところに劣ったものを出すのですが、あなたが良いぶどう酒を今まで取って置かれました。」と称賛しました。

主教になり立ての頃、ある方が「主教ともなると、水をワインに変えることがおできになるのでしょうかね」冗談まじりにおっしゃいました。私は「できたらいいのですが、残念ながらできません。主教は主イエスの出来事を、皆さんに語り伝える語り部にすぎないので。」と答えました。さて、この主イエスの最初の奇跡は、私たちに何を伝え

ようとしているのでしょうか。私は、この水がめは「教会」、この水は「わたしたち」だと、今回黙想をする中で導かれたのです。ヒントは、大学のチャプレンをしている時、学生たちとのインドネシア・バリ島にある現地の教会が運営する児童養護施設での体験にありました。学生たちが、現地の子どもたちの笑顔、優しさ、時折見せる悲しい瞳に出会うことで、成長していくのです。自分のことだけでなく、子どもたちのことを考えるようになります。卒業生の中には、青年海外協力隊など、人のお役に立つ仕事に従事している人が多くいます。私はこどもたちの中に、神さまがおられると感じていました。人は出会いの中で変えられていくのです。

この水がめは教会、水は私たち。私たちは教会で主イエスと出会い、主イエスと共に歩んでいます。主イエスが教えて下さっていることは何でしょうか。聖歌500番をこ覧ください。「全てを捨てて、み神を信じ、愛すること」「自分のように、まわりの人を、愛すること」「棄てられた人、

悲しむ人を、愛すること」です。主イエスによって、水からぶどう酒へ、「愛の人」へと変えられていくのです。そして、ぶどう酒が足りないという緊急事態も変えられ、よくなっていくのです。弟子たちと共に、主イエスを信じて、歩み出しましょう。
(大阪教区主教)

★お知らせ

2022年2月より大阪、京都の教区報は、それぞれ独立して発行いたします。今回の教区報は合同前に使用されていた大阪教区報のデザインを復刻して使用しております。次号より、信徒有志よりいただきました新しいデザインを迎えて、大阪教区報は新たな時代のスタートを切ります。教区報へのデザイン、記事内容などご意見などございましたら、大阪教区報編集委員会までお寄せください。
宛先メールアドレス
osakakoho2022@gmail.com

広報委員長

司祭 金山将司

2022年度1月 大阪教区 諸委員一覧(敬称略)

★教区主教

主教 磯 晴久

★常置委員

司祭 柳 時京(長) 司祭
内田 望 司祭 小林 聡
太田幸彦(ルシヤ 書記)
辻 節子(トマス)
辻 彩乃(川口)

★総会代議員

司祭 柳 時京
司祭 小林 聡
太田幸彦(ルシヤ)
辻 節子(トマス)
★会計検査委員
春名英夫(マタイ)
山本多津子(マルコ)

■総務局

局長 司祭 内田 望

☆法制委員会

司祭 松平 功(長) 司祭
金山将司 小出裕司(アン
デレ) 春名英夫(マタイ)
米満司郎(ミカエル)
辻 節子(トマス) 協力委
員―水畑裕美(教区事務所)

☆歴史編集委員会

司祭 韓相敦(長) 司祭
金山将司 奥田哲夫(アンデ
レ) 加納佳世子(アンデレ)
《協力委員―西口忠(桃山学

院資料室》

☆広報委員会

司祭 金山将司(長) 司祭
千松清美 寒河江研司(三)
平井慶子(アンデレ)
尾形優子(ヨハネ)
早川文子(トマス)
協力委員―司祭 小林 聡

☆管財委員会

國分腆旺(長 聖愛) 司祭
金山将司 寒河江研司(三)
☆納骨堂手続き関係担当者
國分腆旺(聖愛)
☆教区墓地管理委員会
太田幸彦(長) 石井英隆
(聖愛) 《陪席―司祭 内
田 望(総務局長)》

■宣教局

局長 司祭 古澤秀利
局長補 司祭 成岡宏晃

★部会の構成(局長各委員の長

教区婦人会長 連合男子会長
司祭 古澤秀利 司祭 成
岡宏晃 司祭 千松清美
司祭 ウイルソン ウォーレン
司祭 小林 聡 小野田富
美子(アンデレ) 鈴木久美
子(マタイ) 寒河江研司
(三) 《陪席―太田幸彦
(教区事務所)》

広報委員長 就任のご挨拶

2022年度より広報委員
長に就任致しました金山で
す。宜しくお願い致します。

昨年からの合併に向けて京都
教区と多くの働きを共にして
いた教区報ですが、再び分離
独立してやっというという
ことになりました。互いに歴
史ある教区報を短い時間で一
つにする作業は大変な困難が
ありました。それでも何とか
合併のために必要な努力であ
ると共に頑張つて参りました
が、実らずとも残念に思い
ます。

昨年一年間の合同委員会の
働きと苦勞に感謝しつつ、今
後はこの時の経験を活かし、
よりよい信仰の読み物として
の教区報を作りあげてまいり
ます。

大阪教区報は、昨年積み上
げたものから再びゼロのス
タートを切らねばなりません
。教区が抱える慢性的な問
題だけではなく、コロナによ
る危機状況でゼロから始める
というのは委員会活動として
破滅的な状況だと感じていま
す。しかしながら、私はこの

宗 教 法 人 日 本 聖 公 会 大 阪 教 区

The Diocese of Osaka
NIPPON SEI KO KAI
(THE ANGLICAN-EPISCOPAL CHURCH IN JAPAN)

〒545-0053
大阪府阿倍野区松崎町
2丁目1-6
電話 (06)6621-2179
Fax (06)6621-3097

公 示

教主降生 2022年2月8日

日本聖公会大阪教区
教区会議長 主教 アンデレ 磯 晴久

日本聖公会大阪教区第128(臨時)教区会を、下記のように招集します。

記

◆日 時 2022年3月20日(日)
午後3時から午後5時

◆議 場 日本聖公会大阪教区主教座聖堂(川口基督教会)
大阪府西区川口1丁目3番8号

なお、上記教区会の書記を下記のように指名します。

書記 司祭 バルナバ 小林 聡
書記 司祭 ヨハネ 古澤 秀利

以上

ことに落胆しません。これか
ら始める働きは、新しい宣教
への旅立ちであり、教区が新
しく生まれ変わり、危機の混
迷から脱する^{さきかけ}魁としての希望
ある務めであると感じている
からです。

まずはその手始めとして大
阪教区報は、2月号こそ復刻
版として旧式デザインを用い
ますが、3月号より、表紙に新
しいデザインを採用し、大阪
教区の教会をひとつひとつ大
事にする、そんな教区の新し
い「顔」をご用意しております
。内容に関しても、報告事項
や、教区の現状だけではなく
、明るい未来、信仰の灯火を
燃え上がらせる紙面を充実さ

せていきたいと思えます。
また将来的な展望として
は、巻頭下に書いたとおり、
教区の皆様からご意見をいた
だき、皆さんと共に教区報と
いうものを作り上げて行きた
いと願っております。無論い
ただいたご意見すべてを採用
できるわけではありません
が、委員会で共有し、今後の
ご参考とさせていただきます
。遠慮なく広報委員会の
メールにまでメールを送りく
ださい。新たな出発にあたり
まして、広報委員会のため
、どうぞ皆様、お祈りお支えいた
だきますようよろしくお願い
いたします。

(広報委員長 金山将司)

☆社会宣教委員会

司祭 小林 聡(長) 司祭 原田光雄 司祭 古澤秀利 司祭 成岡宏晃 田中廉 (トマス) 浅海由里恵(ガブリエル) 《協力委員―山野善子(テモテ)》 社会奉仕部門

☆在日韓国・朝鮮人宣教協働委員会

司祭 小林 聡(長) 司祭 古澤秀利 司祭 ウイルソン ウォーレン 司祭 原田光雄 司祭 金山将司 加納佳世子(アンデレ) 眞子義人(三二) 丹田則史(ガブリエル) 《協力委員―呉光現

☆礼拝・音楽委員会

小野田富美子(長・アンデレ) 司祭 内田 望 司祭 原田佳城 司祭 柳 時京 執事 ヒュムユーン 内海由美子(川口) 斎藤みち(トマス) 辻 彩乃(川口) 概本 愛(三二)

☆生涯学習委員会

司祭 千松清美(長) 司祭 成岡宏晃 司祭 金山将司 執事 ヒュムユーン 斎藤みち(トマス)

☆大阪教区英語礼拝

司祭 ウイルソン ウォーレン

■財政局

局長 辻 潤(マルコ) 局長補 寒河江研司(三二)

★財務委員会

司祭 韓相敦 太田幸彦(ルシヤ) 糟谷 茂(守口) 竹淵久子 (城南) 名出 正(川口) 服部喜代司(トマス) 西原素直(守口) 《陪席―水畑裕美(会計担当 教区事務所) 司祭 内田 望(総務局長)》

■諸委員

★聖職試験委員会

司祭 原田光雄(長) 大阪教区: 宣教・牧会 司祭 ウイルソン ウォーレン(大阪教区: 旧約聖書) 司祭 松平 功(大阪教区: 教会史) 司祭 内田 望(大阪教区: 礼拝) 鈴木光子(大阪教区ステパノ) 野知卓司(大阪教区ヨハネ) 《協力委員―司祭 大岡 創(宣教・牧会) 司祭 三木メイ(京都教区: 新約聖書) 司祭 門脇光禪(京都教区: 教理)》

★聖職養成委員会

司祭 内田 望(長) 司祭 千松清美 田中 史(川口)

★牧会支援委員会

司祭 義平雅夫(長) 岐邨正昭(ミカエル) 丹羽 正擴(マリヤ) 八木さゆり(ペテロ)

★大阪・京都特別協働教区運営委員会【大阪・京都合同委員会】(2022年教区会まで)

大阪教区―主教 磯 晴久 司祭 柳 時京 司祭 ウイルソン ウォーレン 太田幸彦 辻 彩乃 (陪席―辻 潤) 京都教区―主教 高地 敬 司祭 大岡左代子 司祭 出口 崇 前田 満 瀬戸和子

★主教座聖堂参事

司祭 柳 時京(長) 司祭 内田 望 司祭 古澤秀利 鈴木憲二(ステパノ) 高橋 明子(川口) 田中 史(川口) 小野田芳大(アンデレ)

★教区審判廷審判員(任期4年・2024年の定期教区会終了まで)

主教 磯 晴久(長) 司祭 内田 望 司祭 原田光雄 石田美郎 (聖愛) 井上美津(マタイ) 佐野信三(マルコ) 畑野めぐみ(マルコ) 吉岡康博 (ミカエル)

★神学生後援会常任理事(任

期3年・2022年まで) 主教 磯 晴久 司祭 金山将司 司祭 内田 望(総務局長) 寒河江研司(三二) 山本久美(聖愛) 田中史(川口) 聖職養成委員) 水畑裕美(会計担当 教区事務所)

★管区連携の担当者

・青年―司祭 金山将司 司祭 小林 聡 司祭 小松 聡 人権―司祭 奥村貴充

★大宗教連

主教 磯 晴久 太田幸彦(教区事務所) 司祭 内田 望 太田幸彦(主事)、 司祭 内田 望 司祭 内田 望 司祭 古澤秀利 辻 潤 鈴木憲二(ステパノ) 寒河江研司(男子会) 鈴木久美子(婦人会) 協力委員―司祭 竹林徑一 西口 忠

★大阪教区成立100年準備委員会

司祭 内田 望 司祭 古澤秀利 辻 潤 鈴木憲二(ステパノ) 寒河江研司(男子会) 鈴木久美子(婦人会) 協力委員―司祭 竹林徑一 西口 忠

★災害対策本部担当者

司祭 内田 望 太田幸彦(教区事務所) 司祭 内田 望 司祭 古澤秀利 辻 潤 鈴木憲二(ステパノ) 寒河江研司(男子会) 鈴木久美子(婦人会) 協力委員―司祭 竹林徑一 西口 忠

★オンライン宣教委員会(仮称)―4月から

司祭 古澤秀利 司祭 小林 聡 司祭 成岡宏晃

■諸団体

★教区婦人会 会長 鈴木久美子(マタイ) チャプレン 司祭 内田 望

★連合男子会

会長 寒河江研司(三二) チャプレン 司祭 原田光雄

★教区GFS

会長 岡崎敬子(三二) チャプレン 司祭 千松清美

★教役者会幹事

司祭 ウイルソン ウォーレン 司祭 原田佳城 司祭 金山将司

★聖公会生野センター大阪教区後援会常任委員

主教 磯 晴久(長) 鈴木憲二(ステパノ) 丹田 則史(ガブリエル) 服部喜代司(トマス) 松原恵美子(テモテ) 呉光現(総主事)

★大阪キリスト教連合会 代議員(代表以外任期2年 2022年5月まで)

主教 磯 晴久(代表) 司祭 林 正樹 (常議員5月まで) 司祭 成岡宏晃 (常議員6月より) 司祭 原田光雄 小出裕司(アンデレ)

★日本聖公会婦人会

《2022年6月まで》 井上恵美子(会長・マリヤ)、 井上美津(副会長・マタイ)、 山本久美(書記・聖愛)、 川村直美(書記・アンデレ)、 影山章子(会計・ヨハネ)、 植原久美子(会計・トマス)、 チャプレン 司祭 内田 望

【常置委員】報告 1/19 第3回 定例

I. 主教報告及び諸報告

*オミクロン株の広がりで感染者が増加している。注意しつつ行政の対応を見守る。

*2月8日、10日に主教会が大阪で行われる。会場はホテルザルーテル、川口基督教会とする。

*1月7日にOK運営委員会が京都教区センターで開かれ、これまでの活動の振り返りを行った。

II. 協議事項及び主教諮問
*2022年度の諸委員について協議し承認した。

*3月の臨時教区会に出される、石橋聖トマス教会と庄内キリスト教会の合併議案について協議した。

*宣教局長(古澤司祭)から以前から協議中のIT委員会(仮称)の位置付けや働きについて提案を受け、名称は「オンライン宣教委員会」とし、局には属さない、メンバーは古澤司祭、成岡司祭、小林司祭を中心とし、4月に発足する。

*活動が停滞している「牧会支援委員会」の体制について継続協議とする。

*第127回(定期)教区会の議事録の読み合わせを行い、一部修正後承認とした。

*ブラジルサンパウロ教区との交流について協議し、当面現状の関係維持とする。

*大阪聖三一教会から出ている2件の教区墓地埋葬申請について承認した。

*教区神学生の現状を確認し、今後について協議した。

*大阪聖パウロ教会のパウロプロジェクト再開について確認した。

*大阪教区の今後についての協議を開始した。(主な協議のテーマ)
①合併議案否決の分析
②大阪教区再生プロジェクト案の検討
③教区成立100周年の準備

大阪教区関係教役者
3月逝去者記念聖餐式

3月9日(水) 10:30~

- 1日 執事 ペテロ 井上 栄 (1966)
3日 司祭 フレッド・ケトルウエル (1952英)
7日 主教 アブラハム 植松 従爾
10日 伝道師 南 民子
15日 司祭 山崎 貞一 (1951)
16日 伝道師 イサク 宗像 和雄
17日 宣教師 フローレンス・エリザベス・ガーディナー (1970英)
主教 クリストファー 木川田 一郎 (2015)
20日 宣教師 リーラ・ブル (1924米)
司祭 パウロ 安倍 騰 (1877~1945)
21日 主教 ヒュー・ジェームズ・フォス (1932英)
22日 司祭 オリヴァー・ヘイワード・ナイト (1969英)
司祭 ヨハネ 山根 貞夫 (2018)
24日 宣教師 メアリー・ダブルディ・ウッド (1891)
伝道師 林 歌子 (1864~1946)
宣教師 ノーラ・フレデリカ・ジェニー・ボウマン (1965英)
26日 司祭 岸本 隆一 (1953)
司祭 ステパノ 東海林 定一 (1993)
28日 司祭 伊藤 堅逸 (1967)

*教役者逝去記念聖餐式は、毎月第2水曜日午前10時30分から、川口基督教会で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

堅信

大阪聖愛教会 (12月26日)
テレサ 中尾 梨沙
モーセ 國分 駿佑
プリスカ 古澤 恵真

逝去者

大阪聖アンデレ教会 (11月19日)
テモテ 北谷 公一
川口基督教会 (12月27日)
パウロ 辻 信一郎

芦屋聖マルコ教会 (12月30日)
ヨハネ 賢吉
マリヤ 鶴木 幸子
マリヤ 山本 富子

尼崎聖ステパノ教会 (12月14日)
マリヤ 伊藤 弥生

大阪聖三一教会 (1月4日)
ヨハネ 平野 聡

堺聖テモテ教会 (1月8日)
マリヤ 水田 葉子

魂の平安をお祈りします

主教巡回予定 (3月)

大阪 6日 大阪城南キリスト教会
聖信式
13日 富田林聖アグネス教会
聖信受領者総会
20日 川口基督教会
27日 聖ガブリエル教会

連続セミナーのご案内

主のみ名を賛美します。
新たな宣教の視点として建てられた聖公会生野センターが2022年に30周年を迎えます。これを機に日韓聖公会の歴史や聖公会生野センターの設立、その働きを学ぶことになりました。
多くの方の参加をお願いします。

第4回 2022年3月18日(金)午後7時~8時30分
【日韓聖公会正式交流から見えてきたもの=出会い、懺悔、和解、協働】
講師:司祭 前田良彦(東京教区・退職)

*会場はすべて大阪聖愛教会(オンラインでも配信)です。新型コロナウイルスの感染状況によってはオンラインのみの配信もありえます。
〒543-0052 大阪府大阪市天王寺区大道3丁目3-20 TEL06-6771-4123

【申し込み方法】

- ① google フォームから申し込み(右のQRコードからも申し込みます)
https://forms.gle/3uhADoybW9okknPj6
② 古澤秀利司祭のアドレスへ申し込み jfhide@icloud.com
③ 大阪聖愛教会へのFAX 06-6771-4125



主催:聖公会生野センター30周年記念事業実行委員会
〒544-0002 大阪生野区小路3-11-19 電話06-6754-4356 Fax06-6224-7869
e-mail nskkikuno@gmail.com
共催:日本聖公会日韓協働委員会